

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ソニーグリーンパートナーを取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	自社HPにて環境理念、憲章、方針を示し、活動している												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】工場、オフィスへの太陽光パネル等設置する							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	認証製品を利用している。非合法材の不使用確認を行なっている												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範の整備と社内浸透を図っている																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】特許・商標等知的財産権の取得・管理を行う									8.2	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	【予定】「個人情報に対する基本方針」を定めて公表し体制を整備する																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	自社製品の原材料サプライチェーンを把握している																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】取引先との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動を行う					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している													12.4						
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からのクレーム情報をいち早く社内共有し、回答納期を設け、迅速な対応を行なっている										9									
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	製品の加飾処理などにおいて有害物質を使わない提案を行なっている						6						12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	コロナウイルス感染対策商品の開発、販売を行なっている（パーティション、CO2センサーなど）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
32		【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域の企業団体によせられる地域に影響を把握し改善し努力している				4						9		11	12		14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	中学校にプロジェクターを寄付、地元のプロスポーツチームのスポンサーなど				4									11			14	15		17		
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	近隣の企業との連携を最優先したものづくりネットワークの構築										8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念の明文化、社員に説明、共有している										8	9									17	
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	グループウェア等で法令遵守の重要性を全従業員に向け発信している																				16	
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者、CSR管理者を任命している																				16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	ステークホルダーに対し、自社活動がステークホルダーへの影響を把握し、対応している																				16	17
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【予定】リスクマップなどでリスクを洗い出し、評価を行い、対策を講じる																					16
40		【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR方針の策定、マネジメントプロセスを整備する																					16
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】BCPの策定、定期的な訓練の実施											9		11			13	13.1			16	
42		【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】後継者に向け、サクセッションプランを作成、検討を進める											8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）